

大磯町商工会 景気動向調査

令和3年4月～6月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総	合	回答企業 49社
---	---	----------

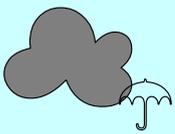
～業況判断D. I. は△26.5と厳しさが続く！～

今期 の実績	<p>大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△26.5（前期比+6.2）となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>売上額は△40.8（前期比△2.0）、収益についても△42.9(同△10.2)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は8.2(同±0.0)と停滞し、販売価格は△12.2(同△8.1)と低下しています。設備投資実施企業の割合は6.5%(同△6.2)。なお、設備の状況は0.0(同+2.2)と、製造業で過剰となり、人手過不足は4.1(同+8.2)と、製造業、サービス業で過剰となっています。</p>
-----------	--

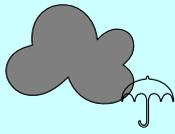
～予想業況判断D. I. は△30.6の見通し！～

来期 の見通し	<p>来期の業況判断D. I. は、△30.6（今期比△4.1）となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>来期の業況判断D. I. は、卸・小売業、建設業で今期より低下する見通しです。売上額は△30.6(今期比+10.2)、収益についても△28.6(同+14.3)と、ともにマイナス域に留まる見通しです。</p>
------------	--

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △71.4	予想業況判断D. I. △71.4	回答企業7社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△71.4(前期比△14.3)と後退！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△57.1(前期比±0.0)、収益についても△57.1(同±0.0)と、ともに停滞しています。原材料・仕入価格は0.0(同△14.3)、販売価格についても△28.6(同△14.3)と、ともに低下しています。人手過不足は28.6(同±0.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△42.9(同△14.3)と減少を示しています。設備の状況は14.3(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△71.4(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△71.4(今期比△14.3)、収益についても△71.4(同△14.3)と、ともに低下する見通しです。原材料・仕入価格は14.3(同+14.3)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については△28.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。</p>			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. △5.0	予想業況判断D. I. △10.0	回答企業20社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△5.0(前期比+20.0)と回復に向かう～</p> <p>各D. I. は、売上額は△30.0(前期比+20.0)とマイナス域に留まり、収益についても△40.0(同±0.0)と停滞しています。原材料・仕入価格は15.0(同+5.0)と上昇し、販売価格については△5.0(同△15.0)とマイナスに転じています。人手過不足は△5.0(同+5.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.0(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は△5.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.0%(同△13.2)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△10.0(今期比△5.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△10.0(今期比+20.0)、収益についても△5.0(同+35.0)と、ともに厳しさが続く見通しです。原材料・仕入価格は5.0(同△10.0)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△5.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は5.0%(同±0.0)です。</p>			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △25.0	予想業況判断D. I. △25.0	回答企業8社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△25.0(前期比+37.5)と厳しさが続く！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△37.5(前期比+12.5)、収益についても△25.0(同+12.5)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は△12.5(同±0.0)と停滞し、販売価格についても△12.5(同+25.0)とマイナス域に留まっています。人手過不足は12.5(同±0.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△12.5(同△12.5)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は22.2%(同△2.8)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△25.0(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△50.0(今期比△12.5)、収益についても△37.5(同△12.5)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は△12.5(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、販売価格については△25.0(同△12.5)と低下する見通しです。設備投資実施予定企業割合は12.5%(同△9.7)です。</p>			
建 設 業		業況判断D. I. △30.0	予想業況判断D. I. △40.0	回答企業10社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△30.0(前期比△30.0)と後退！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△50.0(前期比△60.0)、収益についても△50.0(同△60.0)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は20.0(同±0.0)と停滞するなか、販売価格については△20.0(同△20.0)と低下しています。人手過不足は0.0(同+30.0)と適正を示し、前期比残業時間は△10.0(同△20.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+10.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比△10.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△20.0(今期比+30.0)、収益についても△30.0(同+20.0)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同±0.0)、販売価格についても△20.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同+10.0)です。</p>			
不 動 産 業		業況判断D. I. △50.0	予想業況判断D. I. △50.0	回答企業4社
今期の実績	<p>～業況判断D. I. は△50.0(前期比±0.0)と停滞！～</p> <p>各D. I. は、売上額は△50.0(前期比±0.0)、収益についても△50.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は25.0%(同+25.0)となっています。</p>			
来期の見通し	<p>～予想業況判断D. I. は△50.0(今期比±0.0)の見通し！～</p> <p>予想D. I. は、売上額は△50.0(今期比±0.0)、収益についても△50.0(同±0.0)と、今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同△25.0)です。</p>			